



## Linked Open Data チャレンジ Japan 2018

### パートナー企業・団体募集のご案内

LOD チャレンジ 2018 実行委員会

実行委員長 下山 紗代子

オープンデータの公開と活用に関する取り組みを表彰する日本初のコンテスト「Linked Open Data チャレンジ Japan（略称：LOD チャレンジ）」は今年で開催 8 年目を迎え、国内最大級のオープンデータ活用コンテストとして広く認知されるに至りました。

昨年度開催した「LOD チャレンジ 2017」では、2017 年 10 月 1 日から 2018 年 1 月 14 日の募集期間で 162 作品ものご応募を頂きました。詳細は「【開催報告】LOD チャレンジ 2017 授賞式シンポジウム（<http://lodc.jp/2015/concrete5/blog/lod2017award>）」をご参照下さい。今年度開催の「LOD チャレンジ 2018」では、様々な分野においてデータを活用する技術を持つ人材の発掘と教育により一層注力してまいりたいと考えております。そのために、例年の部門賞に加え、IoT 賞、AI 賞、オープンサイエンス賞、公共 LOD 賞、こども LOD 賞、グルメ LOD 賞、カルチャー LOD 賞、スポーツ LOD 賞、LOD プロモーション賞等、データ活用の幅が広がるような分野のテーマ賞を設け、各分野の優れた作品を表彰する予定です。つきましては、以下の内容を御高覧頂き、LOD チャレンジ 2018 へのご支援を賜われますよう宜しくお願い致します。

■ LOD チャレンジ 2018 実施スケジュール (予定)

	2018 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
実行委員会の開催 (月1回)	●	●	●	●	●	●	●	●	●
イベント・ セミナーの開催 (通年)			←————→						
作品応募受付 (6月1日～10月1日)			←————→						
ミートアップイベント (7月2日)				★					
受賞作品選考・結果発表 (10月上旬～11月下旬)							←————→		
授賞式 (12月)									★

■ 表彰予定賞

【部門賞】

- アイディア部門 (最優秀賞/優秀賞)
- データセット部門 (最優秀賞/優秀賞)
- アプリケーション部門 (最優秀賞/優秀賞)
- データ分析・可視化部門 (最優秀賞/優秀賞)
- 基盤技術部門 (最優秀賞/優秀賞)

【テーマ賞】

- データサイエンティスト賞：  
データを分析・可視化することで、新たな発見や価値創造につなげるというアプローチに挑戦した作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- IoT賞：  
センサーデバイス等を用いて、現実のモノとインターネットの間で直接データをやり取りする技術の活用挑戦した作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。

- AI 賞  
機械学習、推論、自然言語処理などの人工知能（AI）の技術を取り入れることに挑戦した作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- オープンサイエンス賞：  
学術・研究分野において、より活用しやすいデータの公開や、より科学データが活用しやすくなる仕組みづくりに挑戦した作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- 公共 LOD 賞：  
公共データがより広く活用されるように Linked Open Data として公開することに挑戦した作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- こども LOD 賞：  
子供のための IT 教育や、子育ての助けになるような作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- グルメ LOD 賞：  
食の安全の確保や、豊かな食文化の創造など、「食」に関わる作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- カルチャーLOD 賞：  
伝統文化やポップカルチャーなど広く文化に関わる作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- スポーツ LOD 賞：  
スポーツに関わる作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。
- LOD プロモーション賞：  
LOD の普及と推進に貢献する作品の内、特に優れたものを表彰いたします。
- その他、時流を反映した作品で、審査において特に優れていると認められた作品数点を選出いたします

#### 【学生奨励賞】

大学・高専・高校・中学等の学生や生徒の方が応募された作品のうち、特に優れたものを表彰いたします。

#### ■ 実施体制

主催：Linked Open Data チャレンジ Japan 実行委員会

- 審査委員長  
武田 英明（国立情報学研究所情報学プリンシプル研究系 教授）
- 副審査委員長／関西支部長  
古崎 晃司（大阪大学産業科学研究所 准教授）
- 実行委員長  
下山 紗代子（一般社団法人リンクデータ 代表理事）
- 副実行委員長  
加藤 文彦（国立情報学研究所情報学プリンシプル研究系 特任研究員）
- 中部支部長  
遠藤 守（名古屋大学大学院情報科学研究科）
- 関西副支部長  
林 正洋（京都市役所）
- 北陸支部長  
笹川 良（株式会社 jig.jp）

## ■ パートナー種別と特典

パートナー種別	データ提供パートナー	基盤提供パートナー
パートナー条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>● LOD チャレンジ参加者にデータセットをご提供頂きます</li> <li>● ご提供頂くデータセットは、2018年12月31日まで無償にて利用可能としてください※1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● LOD チャレンジ参加者にアプリケーション開発環境やツール、データセットの公開基盤等をご提供頂きます</li> <li>● ご提供頂く基盤は、2018年12月31日まで無償にて利用可能としてください※1</li> </ul>
特典1： 公式サイトへの ロゴ画像掲載	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 掲載ロゴサイズ（140×140pix）</li> </ul>	
特典2： プレスリリースへの 団体名の掲出	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 団体名およびLODチャレンジへの期待コメント等を掲載させて頂きます</li> <li>● 年2回の実施を予定しております（作品募集開始時および授賞作品発表時）</li> </ul>	
特典3：	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パートナー様が選出された作品を表彰いたします</li> </ul>	

<b>パートナー賞の設置</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 賞品をご用意頂く必要がございます</li> </ul>
------------------	--

※1： ご提供頂くデータセットおよび基盤の利用条件/権利規定等につきましては、パートナー様にてご指定頂きます。ただし、LOD チャレンジ応募者に対しては、少なくとも LOD チャレンジでの利用範囲内においては無償利用を可能とすることを前提とさせていただきます。

## ■ お申込み方法

以下の必要事項をご記入の上 【 [lod@linkdata.org](mailto:lod@linkdata.org) 】 宛にメールにてご連絡ください。

- 貴団体/企業名：
- 御担当者氏名：
- 御担当者部署名：
- 御連絡先住所：
- 御連絡先メールアドレス：
- 申し込みパートナー種別：
- 貴団体/企業ホームページ URL：

申し込み確認後、実行委員会事務局より折り返しご連絡させていただきます。

## ■ お問い合わせ先

※お問い合わせにつきましては下記メールアドレス宛にいただければ幸いです。

Linked Open Data チャレンジ Japan 実行委員会 事務局

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 国立情報学研究所 武田研究室

電話番号: 03-4212-2543

メールアドレス: [lod@linkdata.org](mailto:lod@linkdata.org)

公式サイト: <http://lodc.jp>

Twitter: [@LodJapan](https://twitter.com/LodJapan)

Facebook ページ: <http://www.facebook.com/LOD.challenge.Japan>